

令和2年7月2日

保護者の皆様へ

品川区立京陽小学校
校長 青木 幸代

改訂：新型コロナウイルス感染が発生した場合の学校の対応について

表題の件については、6月23日付文書でお知らせしたところですが、その後、区立学校版：感染予防ガイドラインの一部改訂があったため、改めて下記の通りお知らせします。

先の文書にも記しましたように、もとより誰も感染しないことが最善ではありますが、現在の状況においては、誰もが感染者や濃厚接触者、あるいは感染疑いになり得ます。その時こそ、他者を責めることなく、お互いに相手の立場を思い遣った行動に努めて、子どもたちの範になりたいと考えます。

そのために学校ではこれまで同様、感染防止対策を確実にを行うとともに、常に感染者の発生を想定して、様々な準備を進めてまいります。保護者の皆様におかれましても、下記のことについてご理解の上、万が一の時にはご協力をいただけますよう、お願いいたします。

記

感染者の発生、および濃厚接触者の把握をした場合、現在のところ（7月2日現在）、品川区立学校では下記のように対応をすることになっています。

1. 児童（あるいは教職員）に感染者が判明した場合

- ・当該児童（教職員）は、治癒するまでの間、出席停止（事故欠勤）となります。
- ・保健所の指示による消毒および校内での濃厚接触者の特定がなされるまで、原則として学校を臨時休業とします。なお、感染者の校内における活動の様態、接触者の多寡、感染経路の明否等を総合的に考慮して、必要に応じて、休業の実施の有無、規模、期間について検討し、学校の一部または全部を休業する場合があります。
- ・接触者であっても濃厚接触者に特定されなかった児童および教職員等については、感染症対策を徹底して行っていたのであれば、原則として登校は可能と考えます。
- ・感染者の発生や臨時休業の実施については、主に配信メールにてお知らせします。

2. 児童（あるいは教職員）に感染の疑いがあると判明した場合

- ・当該児童（教職員）は、感染がないと確認できるまで、出席停止（事故欠勤）となります。
- ・原則として臨時休業は実施しません。ただし、校内での集団感染が疑われる場合には、必要に応じて臨時休業を実施する場合があります。

□ご家族の皆様を含め、感染や濃厚接触が疑われる場合は、速やかに学校までご連絡ください。
また、対応に悩むことなどがございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。

□A 昇降口受付前に、タブレット型体温測定器を設置しました。今後保護者の皆様ご来校の折には、必ず体温測定をお願いします。万が一、発熱等があった場合には、一度昇降口外に出て、電話等でご用件をお知らせください。